



Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ ライン カード ケーブル マネジメント ブラケット コンフィギュレーション ノート

Customer Order Number: DOC-J-7813208=

このマニュアルでは、ラインカードに Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ ラインカード ケーブル マネジメント ブラケットを取り付ける手順について説明します。このマニュアルは、すべての Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータのすべてのラインカードに使用できます。

マニュアルの内容

このコンフィギュレーション ノートの内容は、次のとおりです。

- インストールの準備 (p.2)
- ラインカード ケーブル マネジメント ブラケット (p.4)
- マニュアルの入手方法 (p.10)
- テクニカル サポート (p.11)
- その他の資料および情報の入手方法 (p.13)

インストールの準備

インストールの準備として、次の項目について説明します。

- 安全に関する注意事項
- 静電破壊の防止
- 必要な工具および器具

安全に関する注意事項

このマニュアルに記載されている作業を行う前に、人身事故または機器の損傷を防ぐために、ここで説明する安全に関する注意事項を確認してください。

次の注意事項に従って、安全を確保し、機器を保護してください。この注意事項は、起こりうる危険な状況がすべて網羅されているわけではありません。常に注意が必要です。



(注)

ラインカードの取り付け、設定、およびメンテナンスを行う前に、ルータに付属している『*Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco 12000 Series Internet Router*』(Text Part Number: 78-4347-xx)に記載されている安全上の警告を確認してください。

- 作業中はもとより作業後も、周辺を埃のない清潔な状態にしておいてください。レーザーを使用する部品に塵や埃が入らないように注意が必要です。
- ラインカードを取り扱うときには、ルータに引っ掛かるような衣服、装身具などを着用しないでください。
- シスコの機器が安全に稼働するのは、仕様および製品の使用手順に従った場合です。

静電破壊の防止

ESD（静電気放電）により、装置や電子回路が損傷を受けることがあります（静電破壊）。静電破壊は電子部品の取り扱いが不適切な場合に発生し、故障または間欠的な障害をもたらします。EMI（電磁波干渉）シールドは、ラインカードを構成する部品です。ネットワーク機器またはその部品を取り扱うときには、静電気防止用リストストラップを着用してください。

ESDによる損傷を防ぐために、次の注意事項に従ってください。

- 静電気防止用リストまたはアンクルストラップを肌に密着させて着用してください。接続コードの装置側をルータの ESD 接続ソケット、またはシャーシの塗装されていない金属部分に接続します。
- ラインカードを取り扱うときには、非脱落型ネジ、付属のハンドル、イジェクトレバー、またはラインカードの金属製フレームだけを持ってください。基板またはコネクタピンには手を触れないようにしてください。
- 取り外したラインカードは、基板側を上向きにして、静電気防止用シートに置くか、静電気防止用袋に収めます。コンポーネントを返却する場合は、取り外したあと、ただちに静電気防止用袋に入れてください。
- ラインカードと衣服が接触しないように注意してください。リストストラップは身体の静電気から基板を保護するだけです。衣服の静電気が、静電破壊の原因になることがあります。

必要な工具および器具

ラインカードケーブル マネジメント ブラケットの取り外し / 取り付けに、次の工具および部品が必要です。

- マイナスまたはプラス ドライバ
- 静電気防止用リスト ストラップおよび静電気防止手順

ラインカードケーブル管理ブラケット

Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータのケーブル管理 システムは、ルータに接続するインターフェイス ケーブルを整理し、ケーブルが垂れ下がったり極端に曲がったりするのを防ぐ役割を果たします。



注意

インターフェイス ケーブルが極端に曲がると、ケーブルが損傷することがあります。

ケーブル管理 システムは、次の 2 つのコンポーネントで構成されています。

1. シャーシに取り付けるケーブル管理トレイ。ケーブル管理トレイの詳細については、該当する Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ インストレーション コンフィギュレーション ガイドを参照してください。
2. ラインカードに取り付けるケーブル管理ブラケット

ここでは、ラインカードのケーブル管理ブラケットについて説明します。図 1 にシングルポート ラインカード用ケーブル管理ブラケット、図 2 にマルチポート ラインカード用ケーブル管理ブラケットを示します。

図 1 シングルポートラインカード用ケーブル管理ブラケット

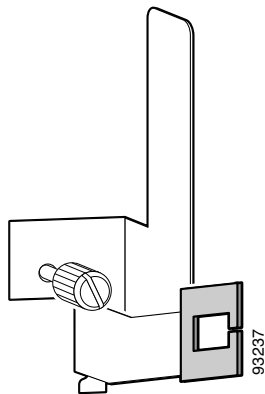
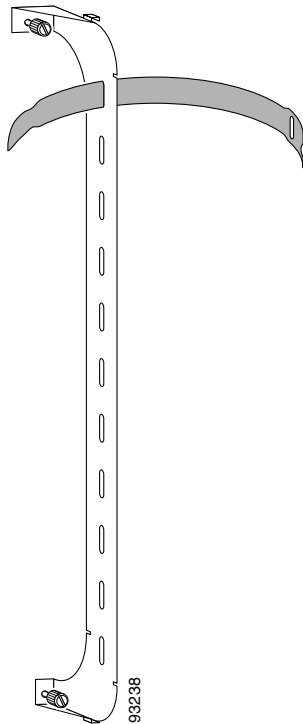


図2 マルチポートラインカード用ケーブル管理ブラケット



(注)

スペアのラインカードを発注した場合、ラインカードはケーブル管理ブラケットが取り付けられていない状態で出荷されます。ラインカードにケーブル管理ブラケットを取り付けてから、ラインカードをルータに搭載してください。



注意

ケーブル管理ブラケットを取っ手代わりにして、ラインカードを押し込んだり引き出したりしないでください。ケーブル管理ブラケットは、インターフェイスケーブルの支持用として作られているので、ブラケットを持ってラインカードを着脱したり、ルータから取り外したラインカードを持ち運んだりすると、ブラケットが壊れることがあります。

次に、ラインカードケーブル管理ブラケットの取り外し/取り付け手順について説明します。

- ラインカードケーブル管理ブラケットの取り外し
- ラインカードケーブル管理ブラケットの取り付け

ラインカードケーブルマネジメントブラケットの取り外し

次の手順で、ラインカードケーブルマネジメントブラケットを取り外します。

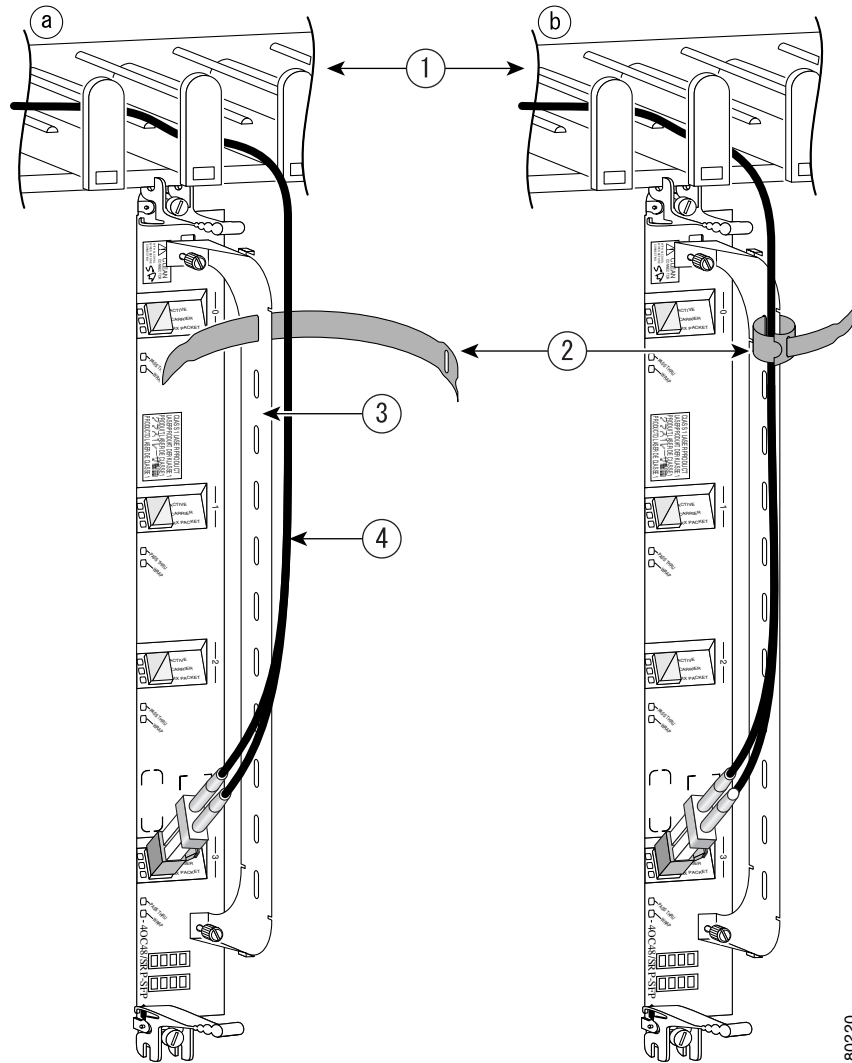
-
- ステップ 1** 静電気防止用リストストラップを着用して、使用手順に従います。
 - ステップ 2** ラインカードごとに、インターフェイスケーブルとポートの接続が現在どのようになっているかを書き留めます。
 - ステップ 3** ラインカード最下部のポートに接続されたインターフェイスケーブルから順に、ラインカードのインターフェイスからケーブルを外します。



(注) ラインカードケーブルマネジメントブラケットからインターフェイスケーブルを取り外す必要はありません。(ケーブルを取り付けた)ブラケットは、新しいラインカードを取り付けるまで、ケーブルマネジメントトレイまたはシャーシのブラケットにひっかけておきます。

- ステップ 4** マルチポートラインカード用ケーブルマネジメントブラケットの場合は、ケーブル支柱の端にあるベルクロストラップからインターフェイスケーブルを引き上げて外します (図 3 を参照)。シングルポートラインカード用ケーブルマネジメントブラケットの場合は、ケーブルクリップからインターフェイスケーブルを慎重に外します (図 4 を参照)。ケーブルがよじれたり極端に曲がったりしないように注意してください。

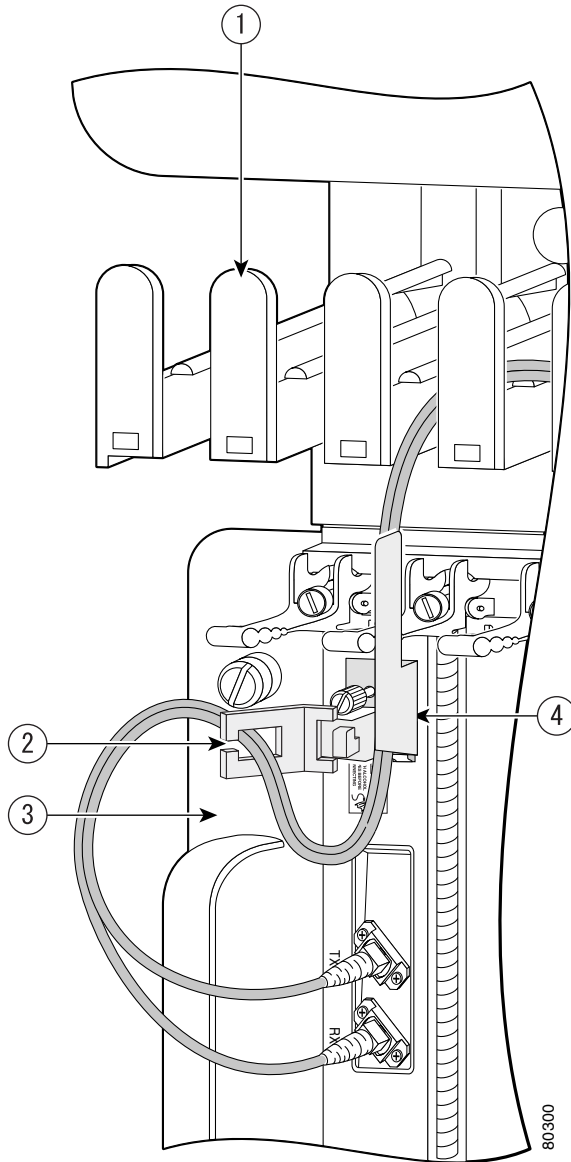
図3 マルチポートラインカード用ケーブル管理ブラケットの取り付け/取り外し(4-Port OC-48c/STM-16c DPT Line Card の場合)



80220

1	シャーシのケーブル管理トレイ	3	ラインカードケーブル管理ブラケット
2	ベルクロストラップ	4	光ファイバケーブル

図4 シングルポートラインカード用ケーブルマネジメントブラケットの取り付け/取り外し
(1-Port OC-192c/STM-64c DPT Line Card の場合)



1	シャーシのケーブル マネジメント トレイ	3	インターフェイス ケーブル
2	ケーブル クリップ	4	ライン カード ケーブル マネジメント ブラケット

ステップ 5 残っているすべてのインターフェイス ケーブルでステップ 3 およびステップ 4 を繰り返し、ステップ 6 に進みます。

ステップ 6 マルチポート ライン カード用ケーブル マネジメント ブラケットの場合、ケーブル マネジメント ブラケットの両側にある非脱落型ネジを緩め、ラインカードからブラケットを外します。シングルポート ライン カード用ケーブル マネジメント ブラケットの場合、ケーブル マネジメント ブラケットの非脱落型ネジを緩め、ラインカードからブラケットを外します。

ラインカードケーブルマネジメントブラケットの取り付け

次の手順で、ラインカードケーブルマネジメントブラケットを取り付けます。

-
- ステップ 1** 静電気防止用リストストラップを着用して、使用手順に従います。
- ステップ 2** 次の手順で、ラインカードケーブルマネジメントブラケットをラインカードに取り付けます。
- a. ケーブルマネジメントブラケットをラインカードの前面プレートに合わせます。
 - b. 非脱落型ネジを差し込んで締め、ラインカードにブラケットを固定します。
 - c. ラインカード最下部のポートから順に、各インターフェイスケーブルを該当するポートに接続します。
- ステップ 3** マルチポートラインカード用ケーブルマネジメントブラケットの場合、ケーブルに付属のベルクロストラップをていねいに巻き付けます (図 3 を参照)。シングルポートラインカード用ケーブルマネジメントブラケットの場合は、ケーブルクリップにインターフェイスケーブルを慎重に押し込みます (図 4 を参照)。ケーブルがよじれたり極端に曲がったりしないように注意してください。
-

マニュアルの入手方法

シスコの製品マニュアル、テクニカルサポート、およびその他のリソースは、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

WWW 上の次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Documentation CD-ROM

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Cisco Documentation CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、単独、年間または 3ヶ月単位の契約で入手することができます。

Cisco.com 登録ユーザの場合、Cisco Ordering ツールを利用して、Documentation CD-ROM (Customer Order Number DOC-CONDOCCD=) を個別に発注できます。次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/ordering_place_order_ordering_tool_launch.html

ユーザであればどなたでも、Subscription Store からオンラインで、年間または 3ヶ月単位の申し込みが可能です。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace>

マニュアルの発注方法

マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpk/pdi.htm

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco.com (Cisco Direct Customers) に登録されている場合、Networking Products MarketPlace からシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/index.shtml>

- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

テクニカル サポート

有効なシスコ サービス契約を保有しているお客様、パートナー、リセラー、および代理店であれば、オンラインで、または電話を利用して、受賞経験のある TAC のテクニカル サポート サービスを 24 時間ご利用いただけます。Cisco.com ではオンライン テクニカル サポートの出発点として、TAC Web サイトを運営しています。

TAC Web サイト

TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) では、シスコの製品およびテクノロジーに関連する技術的な問題を突き止めて解決できるように、資料およびツールをオンラインで提供しています。TAC Web サイトは、365 日 24 時間ご利用いただけます。

TAC Web サイトの各種ツールをご利用になるには、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

TAC Case の利用

オンラインの TAC Case Open Tool (<http://www.cisco.com/tac/caseopen>) は、P3 および P4 レベルの問題（ネットワークの障害が最小限または製品情報が必要な場合）を解決する最も手軽な手段です。状況を記述すると、TAC Case Open Tool が即時解決に必要なリソースを自動的に推奨します。推奨に従っても問題を解決できなかった場合は、TAC のエンジニアに問題が委ねられます。

P1 または P2 の問題（実働ネットワークが停止しているか、またはパフォーマンスが著しく低下している場合）またはインターネットを利用できない場合は、電話で TAC へご連絡ください。P1 および P2 の問題にはただちに TAC エンジニアが割り当てられ、業務を支障なく運用できるようにお手伝いします。

ご利用いただく電話番号は、次のとおりです。

アジア太平洋 : +61 2 8446 7411（オーストラリア : 1 800 805 227）

EMEA : +32 2 704 55 55

USA : 1 800 553-2447

TAC の連絡先の詳細なリストについては、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

TAC が扱う問題のプライオリティ

標準の形式にのっとりすべての問題を報告していただくために、シスコでは問題のプライオリティを定義しています。

プライオリティ レベル 1 (P1) — 既存ネットワークが「停止」した場合、または業務に重大な影響が発生した場合。お客様とシスコは 24 時間態勢で必要なあらゆるリソースを投入し、状況の解決に当たります。

プライオリティ レベル 2 (P2) — 既存ネットワークの運用パフォーマンスが著しく低下した場合、またはシスコ製品の性能不足によって、業務の相当部分が悪影響を受けた場合。状況を解決できるように、お客様とシスコは通常の営業時間内にフルタイム リソースを投入します。

プライオリティ レベル 3 (P3) — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用を継続できる場合。満足できるレベルまでサービスを復旧できるように、通常の営業時間内にお客様とシスコはリソースを投入します。

プライオリティ レベル 4 (P4) — シスコ製品の機能、インストレーション、コンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。業務への影響はほとんどないか、またはまったくありません。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手することができます。

- 『Cisco Product Catalog』には、シスコシステムズが提供するネットワーク製品のほか、発注方法やカスタマー サポート サービスについての情報が記載されています。『Cisco Product Catalog』には、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_catalog_links_launch.html

- Cisco Press では、ネットワーク関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。『*Internetworking Terms and Acronyms Dictionary*』、『*Internetworking Technology Handbook*』、『*Internetworking Troubleshooting Guide*』、『*Internetworking Design Guide*』などです。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.ciscopress.com>

- 『*Packet*』は、シスコシステムズが発行する季刊誌です。専門家がネットワークから最大限の投資効果を引き出せるように、ネットワークの最新動向、画期的なテクノロジー、シスコの製品およびソリューションについて情報を提供しています。ネットワークの配備およびトラブルシューティングのヒント、コンフィギュレーション例、お客様の事例研究、チュートリアル、トレーニング、認定情報、多数の専門的なオンライン リソースへのリンクなどがあります。『*Packet*』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/packet>

- 『*iQ Magazine*』は、シスコシステムズが発行する隔月刊誌で、管理職向けにインターネット ビジネス戦略の最新情報を提供しています。『*iQ Magazine*』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>

- 『*Internet Protocol Journal*』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『*Internet Protocol Journal*』には、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/about/ac123/ac147/about_cisco_the_internet_protocol_journal.html

- トレーニング — シスコシステムズでは、最高水準のネットワーク トレーニングを提供しています。現在提供しているネットワーク トレーニングについては、次の URL で確認してください。

http://www.cisco.com/en/US/learning/le31/learning_learning_resources_home.html

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

このマニュアルは、ご使用の Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータ に付属の インストール コンフィギュレーション ガイド と併せてご利用ください。

CCIP、CCSP、Cisco Arrow のロゴ、Cisco *Powered Network* のマーク、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherSwitch、Fast Step、GigaStack、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、MGX、MICA、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、*Packet*、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、RateMUX、Registrar、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、Stratm、SwitchProbe、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、TransPath、VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. または関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及している他の商標はいずれも、それぞれの所有者のもので、「パートナー」という用語を使用している場合、シスコシステムズと他社とのパートナー関係を意味するものではありません。(0304R)

Copyright © 2003, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco Connection Online Japan
<http://www.cisco.com/japanese/manuals/>

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター
<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501